

## テーマ

1. 何を明確にしたいのか、気になっていることは何か（問題意識）  
「なんのために」行うかの方向性を定める
2. 体験、用例を出し合う（エピソード）  
言葉がどのように用いられているかの用例など
3. 共通性の抽出、カテゴリー分け  
共通する特徴をランダムに取り出す  
カテゴリー（種類）分け
4. 共通な特徴同士の関連づけ・根拠づけ  
「これらの共通性を可能にしている、より深い根拠は何か」と問う
5. 大まかなまとめ（本質記述の観点から）  
普遍的な認識を見出す方向で  
（絶対的認識はないということに注意）  
無理にまとめる必要はなく、言いつばなしとなってもよい
6. 感想を述べあう（5. の観点を意識しながら）  
（最初の問題意識への応答ともなる）